

春は「肝」がダメージを受けやすい！？

春になってあたたかくなると新陳代謝が活発になり、体に貯めこんでいた老廃物を外にだそうとして「肝」(かん)が働きだします。「肝」はいろいろな解毒酵素作るところもあるので働きすぎてダメージを受けやすいんです。

春になるとなんだか眠い～なんてことありませんか？

これも春の特徴！「気」の上昇に体がついていけず、脳のエネルギーが不足しておこるんです。冬の間に「陽気」を使いすぎた証拠なんです。冬に体を冷やしたり、不摂生をたくさんした人は春の日差しを浴びたり、旬の食材を食べて「陽気」を補いましょう♪

こうした春のトラブルを防ぐのが「苦味」の食材！春が旬の苦味のものは解毒作用に優れ、「肝」の働きを助け、陽の気の高ぶりを鎮め、上昇した血を肝にもどす作用もあるんです。

同時に、「酸味」の食材もとるようにしましょう。はっさく・甘夏・ネーブル・レモンなど酸味の食材は「肝」の働きを補ってくれます。

久御山町中央公民館 中医学教室講師 森 純子株中西薬品

① 老廃物を出す

春のトラブルは今まで隠れていた
不調があらわれたもの。

ツボ押しマッサージなどで老廃物
を排出する動きを高めると、
特に肌の調子がよくなります。



③ ストレス解消

体のエネルギーの「気」は、「元気」や「気力」の気で、人体の生命エネルギーの源です。ストレスは「気」の動きを妨げる1番の原因！アロマやハーブティーなど香りのよいものやストレッチなどでストレス解消を。



「春」の養生ポイント3つ

目覚めの春！

1年の体調をよくするには、この時期にしっかり養生しておくことが大切。生命力の強い山菜や旬の野菜や魚をたくさん食べて、適度な運動で体力を補いましょう♪

② 「気」を高める

春に不調を感じやすい人は、
もともと体のエネルギー(気)が不足しがちな人。

旬の食材を食べたり、深呼吸してエネルギーを養うように心がけて♪



春を健やかに過ごす食材

1 肝臓の働きをよくし機能を高める

しじみ あさり セリ にら セロリ
豚肉 いちご レモン 酢 クコの実



2 新陳代謝をよくする旬の苦味の食材

春キャベツ うど チンゲン菜
たらの芽 ふきのとう 菜の花
わらび 金針菜



3 粘膜に潤いを与える

れんこん しそ 大根
はちみつ 白きくらげ

